

令和元年 5 月 28 日

各 位

中部経済同友会 地域開発委員会
委員長 平 岩 芳 朗
副委員長 遠 藤 正 人
副委員長 古 賀 久三治
副委員長 柴 義 隆
副委員長 松 本 博
副委員長 南 史 一

地域開発委員会主催講演会のご案内

日頃は当委員会活動にご支援賜り誠にありがとうございます。

当委員会では、「スポーツを活用した、明るく活力に満ちた魅力ある地域づくり」をテーマとして平成 29 年度より活動を行っております。

今回はテクノロジーとスポーツが融合した「スポーツテック」という新たな角度から本テーマについて見識を深める機会として、東京大学 先端科学技術研究センター教授の稲見昌彦氏にご講演を頂きます。当日はスポーツテックによって生まれる多様な可能性について多くの示唆をいただけるものと存じます。

是非とも多数ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和元年 7 月 23 日（火）12:00-14:00
(昼食 12:00-12:30、講演会 12:30-14:00)
(※) 地域開発委員会委員の皆様には、講演会終了後開催予定の
意見交換会（14:10-15:00）を別途ご案内しております。
2. 場 所 名古屋東急ホテル 3 階 バロックの間
住所：名古屋市中区栄 4-6-8 TEL: 052-251-2411
3. 講 師 東京大学 先端科学技術研究センター 教授
JST ERATO 稲見自在化身体プロジェクト 研究総括
東京大学バーチャルリアリティ教育研究センター応用展開部門長
稲 見 昌 彦 氏
4. 演 題 「超人スポーツ ～身体とテクノロジーの未来～」
5. 会 費 5,000 円（昼食代。当日、受付にて頂戴いたします。）

ご出席の場合は同封の返信用紙にて F A X でご回示ください。お申込後のキャンセルは 7 月 19 日（金）までをお願いいたします。それ以降のお取り消しは会費を申し受けますのでご了承願います。

(講師ご紹介)

稲見教授は感覚・知覚などの生理的知見、デバイス技術、情報技術などに基づいた「人機一体」のシステムの構築により人間の入出力を拡張する「透明コックピット」「ストップモーションゴーグル」などユニークな研究を行われております。

また、「超人スポーツ協会」を設立されるなど、スポーツテックの活用によるスポーツの新たな可能性も追求されています。

「人機一体」のシステムの活用により身体的ハンデ、性別、年齢の枠を超えた新たなスポーツの楽しみが生まれ、従来を越えた新たなスポーツの発信地としての地域活性化も期待できると考えられます。

(講師ご略歴)

電気通信大学・慶應義塾大学等を経て現職。自在化技術・Augmented Human・エンタテインメント工学に興味を持つ。米 TIME 誌 Coolest Invention of the Year・文部科学大臣表彰若手科学者賞などを受賞。超人スポーツ協会共同代表。VR コンソーシアム理事。

(ご高著) 『スーパーヒューマン誕生! 人間は SF を超える』(NHK 出版新書)

以 上